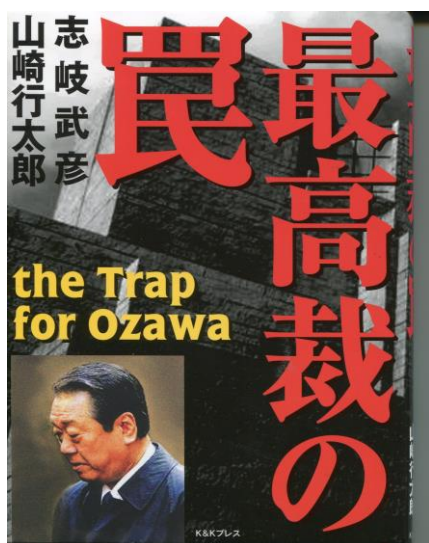


緊急企画

「情報公開資料で 読み解く最高裁判所」

森ゆうこ裁判の被告・志岐武彦さんの話を聞く会



今年の10月2日に1通の訴状が東京地裁へ提出されました。原告は、元生活の党の代表代行で、先の参院選で落選した森ゆうこ氏。被告は、小沢一郎氏に対して起訴議決を行った検察審査会とそれを管轄する最高裁の実態を、情報公開請求などの手法で調査し、森氏へも情報を提供していた志岐武彦氏です。

訴状の中で森氏は、820万円の金銭要求のほかに、志岐氏が主宰するブログから記事を削除するよう求めたり、志岐氏の言論活動に一定の制限を加える請求を行っています。

わたしたち日本ジャーナリスト会議（JCJ）フリーランス部会は、言論の自由を尊重する観点から、訴えられた側の志岐氏から話を聞く場を緊急に設定しました。

志岐武彦：1942年生まれ。2004年に旭化成を退職後、ウェブサイト「一市民が斬る」を主宰。共著に『最高裁の罠』（K&Kプレス）。

日時：12月18日（水）18時30分～20時30分

場所：文京区民センター「2A室」

（東京都文京区本郷4-15-14、電話：03-3814-6731）

都営三田線・大江戸線「春日駅」徒歩2分

東京メトロ丸の内線「後樂園駅」徒歩5分

参加費：無料

主催：日本ジャーナリスト会議（JCJ）フリーランス部会

問い合わせ先：TEL048(464)1413（黒薮）まで